

Smith+Nephew

AllTears, All Repairs

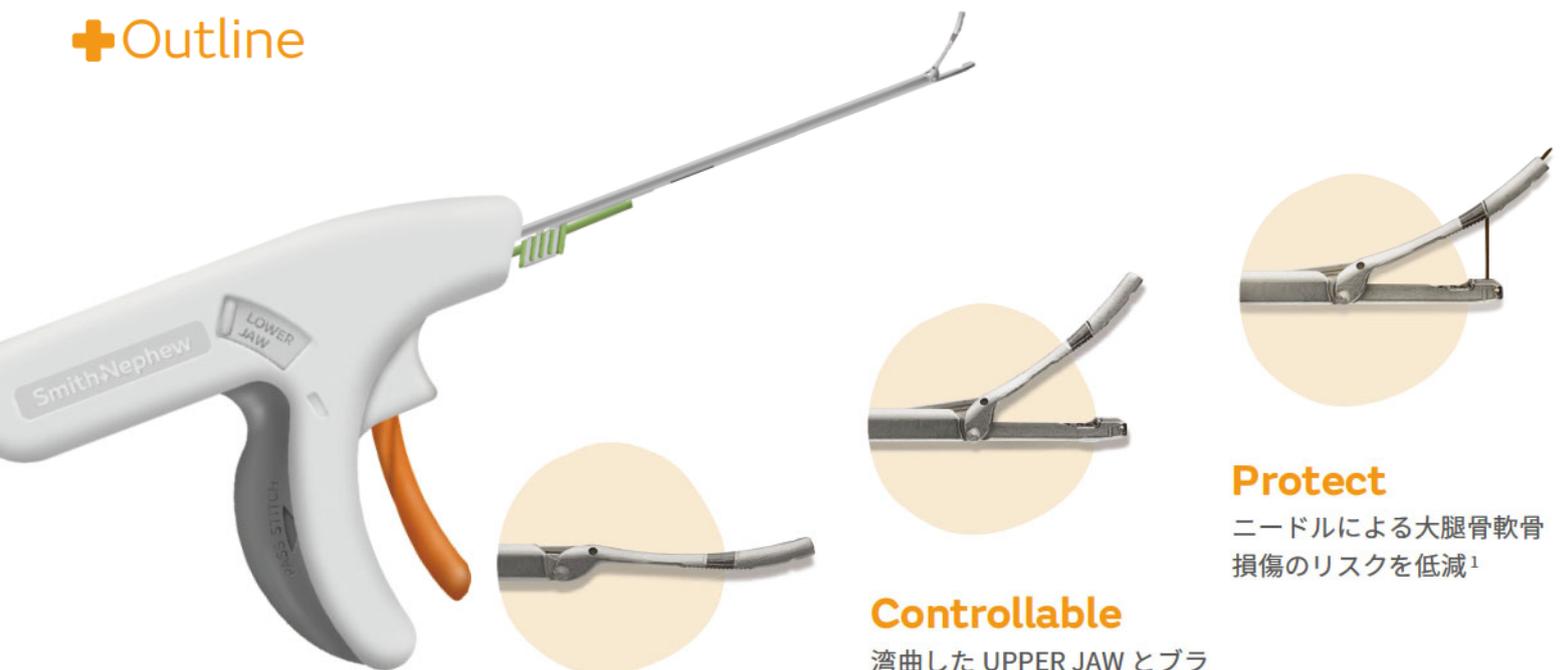
NOVOSTITCH[◇] PRO

半月板縫合システム



NOVOSTITCH[®] PRO 半月板縫合システム

+ Outline



Access

厚さ 1.6mm のロープロファイルな UPPER JAW と、シャフト内に格納可能な LOWER JAW により内側半月板の中後節へスムーズなアクセスが可能

Controllable

湾曲した UPPER JAW とプラントチップ形状の先端により大腿骨との干渉を避け、高い操作性を実現¹

Protect

ニードルによる大腿骨軟骨損傷のリスクを低減¹

Simplify

カートリッジにはスーチャーとニードルが装着済
1 回のカートリッジ装着でデバイス本体を関節外へ引き抜くことなく、1 縫合を行うことが可能

Option

スーチャーサイズは症例に応じて、選択することが可能



CTX-R001 : NOVOSTITCH カートリッジ 2-0



CTX-R002 : NOVOSTITCH カートリッジ 0

+ Stitch targeting

UPPER JAW にマーキングされているターゲットエリアは、ニードルパッシング位置の目安となり把持する組織量によって、貫通する位置が変わります。



Peripheral pass

組織量の多い RR-zone や RW-zone を縫合する場合、ニードルはターゲットエリアの遠位側を通ります。



Central pass

組織量の少ない RW-zone や WW-zone を縫合する場合、ニードルはターゲットエリアの近位側を通ります。

+ Technique

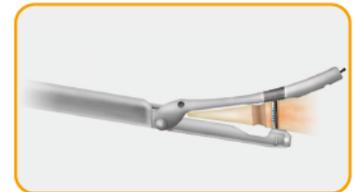
①関節内へ挿入する際、大腿骨を通過する際は **UPPER JAW Lever** を握り UPPER JAW を倒し、シャフトと一直線になるようにして挿入します。



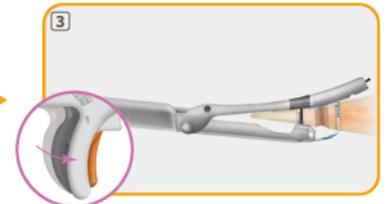
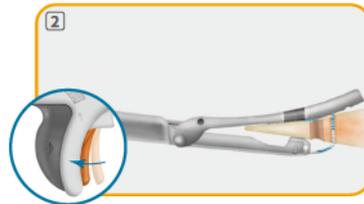
②**LOWER JAW Lever** の 1st action で LOWER JAW を半月板脛骨側へ押し出します。



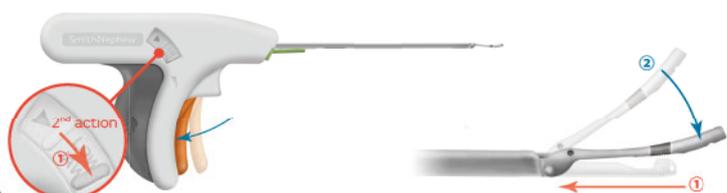
③**UPPER JAW Lever** を握り半月板を把持し^①、**PASS STITCH Lever** を握って 1 針目のニードルを半月板に刺入^②します。



④**UPPER JAW Lever** ・ **PASS STITCH Lever** を離し^①フリーの状態先端を移動させ^②、2 針目のニードル刺入^③の操作を行います。



⑤**LOWER JAW Lever** の 2nd action で LOWER JAW を格納し^①、**UPPER JAW Lever** を握り UPPER JAW を倒して^②先端を関節外へ引き抜きます。



⑥スーチャーを UPPER JAW から外し^①、Revo Knot を施します^②、余分なスーチャーはカット^③します

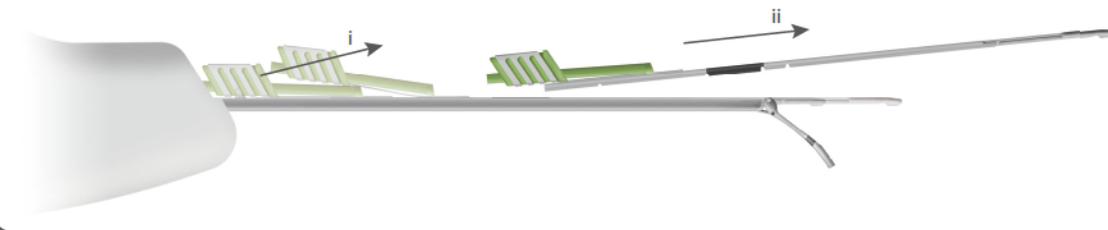


+ Cartridge Unloading and Reloading

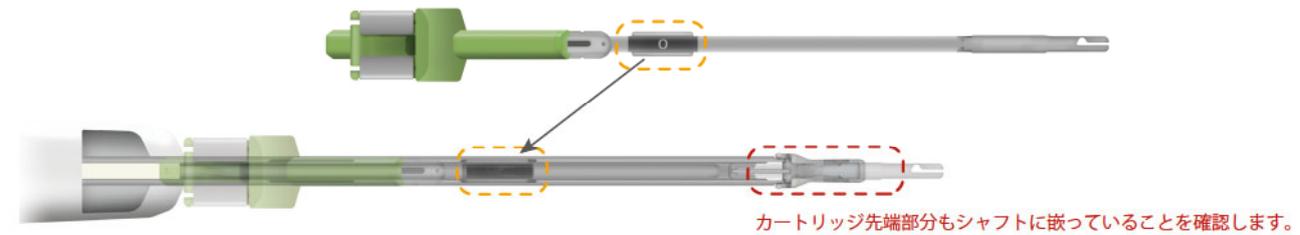
1. LOWER JAW を押し出した状態にします。



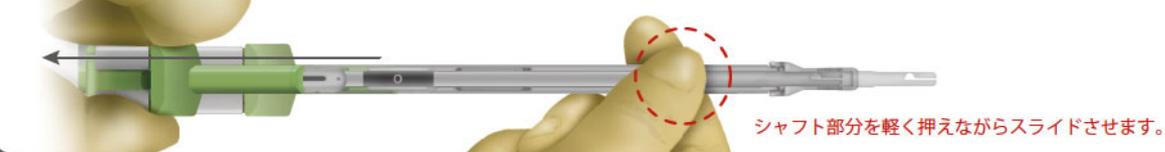
2. カートリッジを上方にし、根元を斜め上へスライドさせながらカートリッジを取り外しますⁱⁱ。



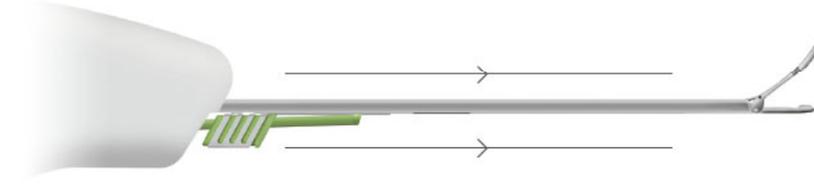
3. シャフト裏面中央のマーキングに、カートリッジのマーキングが重なるように嵌め込みます。



4. カチッと音が聞こえるまでカートリッジをハンドル方向へスライドさせます。



5. カートリッジとシャフトが並行になっていることを確認します。

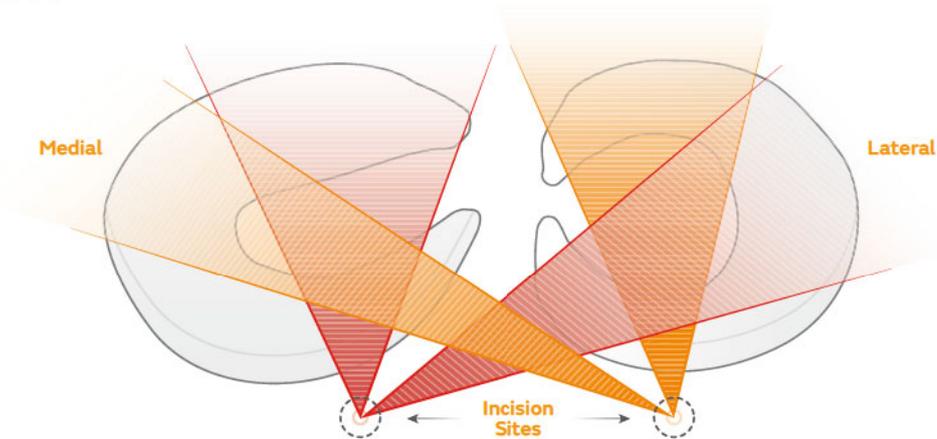


6. LOWER JAW を格納し、スタンバイになります。



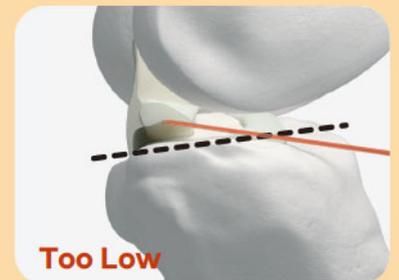
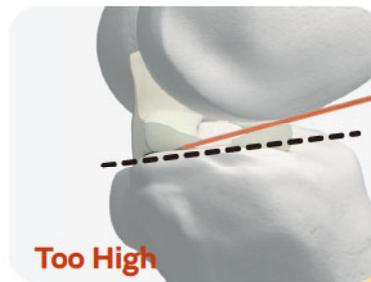
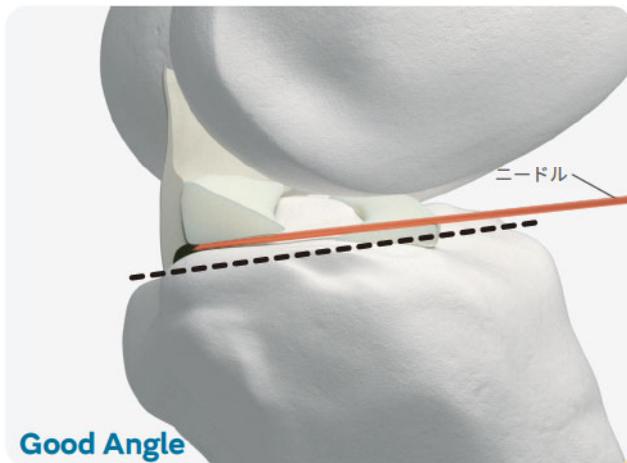
+ Planning Tips

NOVOSTITCH® PRO の機能をより有効にするために、通常のポータル位置を調整したり、追加でアクセサリポータルを作製する場合があります。

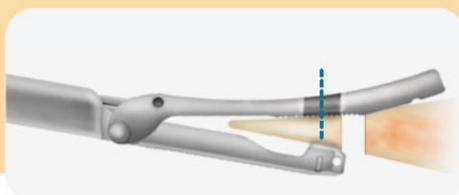
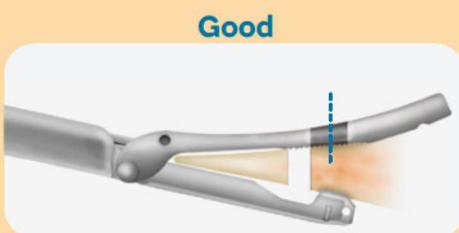


+ Tips

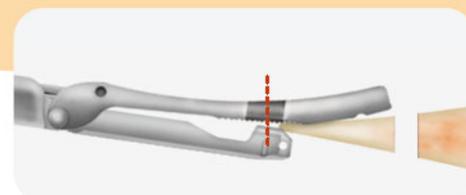
■ストレスなく半月板を把持できるよう、脛骨プラトーと平行になるようにロングニードルを刺し、ポータル位置の確認をおこなった後、ポータル作製をしてください。



■ミスファイアを避けるため、ターゲットエリアのマーキングが断裂部以外の半月板にしっかり設置されていることを確認してから PASS STITCH Lever を握って下さい。



ターゲットエリアが半月板上にある



ターゲットエリアが断裂部上にある、もしくは半月板上に無い

+ Stitch Constructs

Radial tear Side-to-side circumferential compression stitches



1.1 本目の縫合系を通します。



2. 断裂部を跨ぐようにして2本目を通します。



3. 断裂部を閉じるように縫合系を結びます。



4. 同じ操作を繰り返します。



Horizontal cleavage tear (HCT) Circumferential compression stitches



1. 断裂部の outer に1本目の縫合系を通します。



2. 断裂部の inner に2本目の縫合系を通します。



3. 半月板の最頂部でしっかりと縫合します。



4. 断裂部が閉じるまで同じ操作を繰り返します。



Vertical tear Circumferential compression stitches



1. 断裂部の周縁側に1本目の縫合系を通します。



2. 断裂部を跨ぐようにして2本目を通します。



3. 断裂部を閉じるように縫合系を結びます。



4. 断裂部が閉じるまで同じ操作を繰り返します。



+ Ordering information

NOVOSTITCH® PRO

カタログ番号 製品名

CTX-A004 NOVOSTITCH システム 0

CTX-R002 NOVOSTITCH カートリッジ 0

CTX-A003 NOVOSTITCH システム 2-0

CTX-R001 NOVOSTITCH カートリッジ 2-0

CTX-C001 NOVOCUT® スーチャー マネジャー

本体とカートリッジはサイズ違いでも互換性があります

本剤の効能・効果、副作用、警告及び使用上の注意については、使用上の注意を参照すること。

スミス・アンド・ネフュー株式会社 スポーツメディスン事業部

<https://www.smith-nephew.com/ja-jp>

Trademark of Smith+Nephew. ©2022 Smith+Nephew KK

承認番号：30300BZX00192000

販売名：NOVOSTITCH 半月板縫合システム

認証番号：303ADBZX00053000

販売名：NOVOCUT スーチャー マネジャー

References

1. Kurzweil P, Krych A, Anz A, et al. Does repair of horizontal cleavage meniscus tears improve 2-year patient outcomes? Results from the prospective multi-center STITCH trial. Presented at The Arthroscopy Association of North America Annual Meeting (AANA); May 7-9, 2020, Grapevine, Texas, USA.